

# 心友会だより

第 4 1 3 号

昭和44年6月1日創刊  
平成21年6月8日発行  
発行所及責任者  
川崎市多摩区東生田4-13-17  
電話番号 044-976-0708  
郵便番号 214-0031  
宗教学法人 出雲心友教会  
編集兼発行人 佐藤武彦  
毎月8日1回発行  
1部150円 (送料共)  
年間購読料1,800円

## 大 祓 祭

大祓際は、我が国上代から行われている祓式です。一定の制式として定められたのは、大宝令、ついで延喜式で、式の祝詞式のうちに、六月、十二月の大祓



大國主大神様の御神像

詞が載せられています。六月は、五行でいうと、夏と秋の交替期にあたっています。

昔から不思議な事には、この時期にはどういいうわけか疫病や水害が多く、対立関係にある二つの季節が打ち合うからだとされています。

また、人の身に振りかかる災いや穢れは、区切りのよいところで祓う必要もありました。

そのために行われるのが六月晦日の大祓祭で、特にこの大祓祭を夏越の祓と呼んでいます。(ちなみに、出雲心友教会では、最後の日曜の二十八日です。)

古来の日本人は、目に見えない神々や先祖に対して畏敬の念を持って毎日を生活していました。

現代の日本人はと言うと科学の進歩や経済の発達に伴って、こうした目に見え

ない神々や先祖の霊の存在までも信用しない人々が、あまりにも多過ぎます。そればかりでなく、人間自身の都合で、勝手に自然を破壊したり、大気を汚染したりしています。

『便利な生活』の代償として『健康な身体』を失う事は、火を見るより明らかなのにもかかわらず。人間は、大神様によって魂を授かり、『生かされている』のです。

そして、形は違っても、果たさなければならぬ使命を荷っているのです。

しかし、現在は考えられない様な殺人事件が、毎日当然の様に起きています。

人生の途上で悪魔にとりつかれた人々によって消された命の燈火は、二度と灯る事はないのです。

本当に恐ろしい世の中になっしまいました。改めて『平穩無事』に過ぎさせて頂いている事に感謝しなければいけません。

天罪と国罪とを祓う起源は上代にあつて、日本書紀ではスサノオノミコトの犯した罪によって天岩戸が閉

まり、これを開く段に、天児屋命の奏上した祝詞を、「解除の太諱辞」と称していますが、これが大祓詞に相当します。古語拾遺でも天罪・国罪は、中臣祓詞にあると見えているように、上代から大祓のあったことを示しています。

これが国家の行事として毎年六月と十二月の晦日に行われるようになったのは、国家の制度が大成した大宝令頃からのことです。

六月(夏越の祓)・十二月(年越の祓)の晦日になると、当時平安朝に親王以下百官及び男女の者が大内裏の朱雀門前の祓所に参集して大祓が行われました。

この時、中臣が宣る祓詞が、大祓詞であり、大祓詞が終わると卜部が解除を行なっておりました。

つまり、大祓は国中の穢れを祓い清める行事だったのです。

民間でも、これに慣って同じように大祓が年二回行なわれ、その時には禊ぎをする習慣がありました。

大祓祭と言っても祓いの方法は神社によって様々で

すが、出雲心友教会では、中でも極めて重要な言霊による祓いの方で仕えさせて頂いております。

大祓祭当日、神殿におまじりされた方全員で大祓詞(当日は祝詞本を必ずお持ち下さい)を三回奏上する事によって発せられた言葉つまり言霊によって、自分自身の魂を浄化し、更に切麻によって身を清めます。

こうして半年ごとに、自分自身の穢れ、言葉の罪や心の罪などを祓って、清浄な魂になることによって、新たな半年を迎えることが出来るのです。

以上のことからもおわかりの様に、半年間の罪穢れは、自分自身で祓わせて頂くのが本来の姿ではありますが、当日おみえになれない方の為に人形をお送り致しますので、一人につき一枚使用して、中央に氏名、左側に生年月日をご記入の上、ご返送下さいませ。

今年の大祓祭は、六月二十八日(日)の二時からです。

尚、当日おみえになる方の人形は必要ありませんので、ご注意下さい。

### 出雲参拝

全国各地から、長い旅をして出雲大社に参拝するに、漸く「お国帰り」を果たすことが出来たと言う安心感を覚えると同時に、何か偉大なもの、神々しいものに直接向かいあっているという、言いしれぬ緊張を覚えることでしょう。

その印象の強さは最初の参拝のときも、三十数年経った今でも変わることがありません。

本心に『心(魂)』のふるさとに帰ったのだと改めて実感したものです。

古代から平安期にかけて、草創期の出雲大社は、濃い緑の八雲山を背に、波の寄せる海をすぐ前にのぞみ、白砂の上に高く高く、壮大な柱の列を見せて聳え立っていたことでしょう。

その頃(平安時代の中頃)、源為憲の著という『口遊』には次のように記されています。

いわば、当時の子供のための社会科の参考書のようなもので、当時の著名なものを紹介したり、その大き

さの順位を暗記しやすいように、口で誦えやすいように工夫して書きまとめたもので、この中に「橋」と「大仏」と「建物」について、その大きさの第一、第二、第三位が記してあります。

まず橋は(山太、近二、宇三)とあり、この太、二三とは、今もよく口誦される例の「坂東太郎」(利根川)、筑紫二郎(筑後川)、四国三郎(吉野川)のように用いられる呼び方と同じで、すなわち、この橋の場合、京都の山崎橋が第一の大きさで、つぎが近江の勢多橋、京都の宇治橋の順になると説明されております。

ついで大仏の項をみますと(和太、河二、近三)とされています。

これも説明によりますと、第一位が大和の東大寺の大仏、第二位が河内の知識寺、第三位が近江の関寺の仏像のことを指しており、東大寺のあの最大のものであることは、今も昔も変わりありません。さて前置きが長分長くな

りましたが、愈々建物の話に入ります。

当時の大建築おぼえ歌の順は、まず「大屋を誦して謂う」とあり、(雲太、和二、京三)と記してあります。

その述べてある説明によりますと「雲太」とは出雲郡にある出雲大社の神殿のことで、これがもつとも大きく、ついで大和国東大寺の大仏殿であり、京三とは当時の京都の大極殿八省(いまの平安神宮)とちやんと注釈されております。

このことを紹介した源為憲は、当時詩人としても知られ、学識豊かなかたであったと伝えられております。

出雲大社に参拝された方はご存知でしょうが、八雲山は低い山であるにもかかわらず、朝夕にその中腹から水蒸気が沸き立ち、霧とまじり、杉の木立にまつわる様に立ちのぼり雲となつて、あたり一帯を神々しいベールでつつみます。

この八雲山こそ、出雲の神の古代のご神体とも言われ、今も神聖な山として足

を踏み入れることを禁じられております。

こうした悠久な古代信仰にふれておきますと、人々は輪廻転生により何べんも「あの世」とこの世を生ま

れかわると言うように、幽世を主宰される大国主大神様にその生まれかわりの過程の中で親しくお逢いしていたという潜在意識が自然に記憶の中よみがえって来るのでしょうか。

それゆえに出雲は不思議な思いに浸される国でもあるのでしよう。(古代の神々は、出雲に発して、出雲にもどる)

人生は和魂と荒魂だけでなく、その上に幸魂と奇魂とのあること、言いかえますと、人生は眼に見える世界の外に、幽れた道理のあること、それは自分自身の修業によって悟るべきことだと言うことを、大国主大神様は自らの体験を通して私共に教えて下さっているのではないのでしょうか。



### 心友会コーナー

●心友会だより布教キャンペーン  
心友会だよりを年間千八百円(二部につき)でおわけします。親戚の方や、知人の方にお渡しください。  
(郵送先をお知らせ下さい。)

#### ●会長先生のご著書でございます

会長先生のご著書、「日本の心 神道入門」(再版)、「霊のめぐみ 霊のさわり」、「神霊の奇跡」、「神のこころ・霊のめぐみ」、全て、末広会にて販売しております。  
在庫に限りがございますので、お早めにお求め下さい。

ご不明な点等、ございましたら  
〇四四(九七六)〇七〇八  
佐藤まで

### 大自然の恵みを活かして住もう 省エネ 活性化住宅

#### 太陽で24時間床暖房 ハイブリッド ソーラーハウス

奥様の冷え性、ご主人のストレスを解消、喘息やアトピー症状を緩和、お年寄りのヒートショックを防止、上下温度差のない大空間(全館床暖房) エネルギー削減など、人、水、土、空気、食品、他全ての物質に作用して、白蟻、ダニ、ゴキブリなどの害虫が来ない素晴らしい環境効果を生みます。  
下記住所に当社モデルハウスが有りますので、是非見学、体験して下さい。

出雲心友会 横浜支部会員

My Hands 有限会社白幡工務店

〒221-0076 横浜市神奈川区白幡町6-10  
TEL045-401-0549 FAX045-401-2085  
E-mail:myhands@d3.dion.ne.jp  
代表取締役 金子文雄

### 末広会コーナー

#### ●御中元予約受付中

謝恩特価にて全国宅配無料 産地直送品を始め約八〇〇点。その他、各種贈答品承ります。多少に拘らずお気軽にご用命下さい。(一個でも注文OK)  
●冠婚葬祭用カタログございます。自由に選べるカタログカテゴリー。予算別には、贈答品文庫カタログ。是非ご利用下さいませ。詳しくはお電話にて。

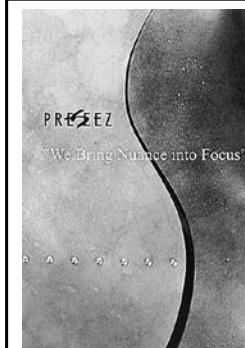
#### ●宮城県産、キヌヒカリを御奉納米として承っております。

また、ご自宅用としても、名水の逸品のキヌヒカリをお召し上がりください。  
●多良間島産の黒糖 販売開始 さとうきびから作られた本物の黒糖です。

#### ●他にも多数商品がございます。

お問い合わせ、資料請求は、  
〇四四(九七六)二八八二まで

発想をアクティブート。伝える情報を伝える情報に。マルチカルチュラル時代のコミュニケーションサービスを展開しています。



株式会社 プレシーズ

〒108-0072 東京都港区白金 1-25-20  
Tel : 03-3444-7111 (代) Fax : 03-3442-5775  
E-mail : mails@preseez.co.jp  
Homepage : http://www.preseez.com

いのち

全ては神からお授かりした尊い生命です。

その一生に一度の貴重な人生の灯を、どうか消さないで下さいと必死に祈る毎日です。

人それぞれ、人間には形は違っても果たさねばならない使命を荷って生かされているのです。

人生の途上で心無い人によつて消されたいのちの燈火は、二度と灯る事はありません。

悠遠の古えより悠久の未来へと続いてゆく、父祖から子孫に繋がる、いのちの流れる中に生かされている自分である事を自覚して、心の修理をして頂き、御神縁をしっかりと結んで、お役に立たせて頂ける様心掛けられ、御家庭を大事に楽しい日々をお過ごし頂きたいと思ひます。

『平穩無事』と言う事。

〆おかげさまで〆の心。

日常の挨拶の言葉の中で相手方の様子を尋ねる時に「お変わりありませんか、お元気ですか」と申します

と必ずと言つてもよい程「おかげさまで」と言う返事が返ってきます。

この〆おかげさまで〆と言う言葉には、特に〆誰〆と言う対象はありませんが、〆あなたをはじめとする方々の温かいお心遣いを頂いて、この様に元気にさせて頂き有難い事です〆と言う感謝の心をあらわしております。

それと共に、〆あなたと同じ様に私もまた、目に見えない大神様、御先祖様のお力添えによつて只今も生かされております〆と言う生かされて生きる自分である事を強く自覚した心を表現しているのです。

私達の遠祖たちは、海には海の神、山には山の神と言う様に、森羅万象ことごとくに魂が宿っていると固く信じ、敬つてまいりました。『万葉集』の中の柿本人麿の歌に『敷島の倭の国は言霊の依る国ぞ』とあります様に、日常の会話の中にも、言葉の神、すなわち言霊が存在する事を信じて疑わなかったのです。現在も私達は言葉により

お互いの意志の疎通をはかり、何らかの折に他人から聞く一言が、自らの人生を大きく変えていったと言う様な例は、古今東西の歴史にも数多くあります。

身近なところでは、私達の家庭や職場、そして学校などで、朝に夕に挨拶を交わす事によつて、その場の雰囲気や和やかになり、お互いの心の交流につながりたりするものです。

また、その逆で、心無い態度や悪意のある一言が、人間関係を破壊し傷つける事にもなりかねません。本心に恐ろしい事です。

〆鏡に見えぬ心の影〆と言う言葉がありますが本居宣長は、その著書『古事記研究』の中で、「言(表現)は事(現象)なり。」と言は事(現象)なり。〆と言と事を明らかにし、その根底にある〆ところ〆について、「〆心〆は肉眼では見えない、しかし厳然として存在する。」と言っております。

しまいだ〆と言う人がいます。確かに肉体はなくなつてしましますが、霊魂は存在するのです。まず、この事実早く気づく事です。自分が今、こうして生かされているのは大神様のおかげですが、肉体があるのは御先祖様のおかげなのです。

目に見えぬ物に対しての畏敬の念、現代人が失った物はあまりにも大き過ぎます。

皆様はどうか、大神様や御先祖様を敬う事を心掛けて下さい。そこから本当の意味での感謝の気持ちが生まれると思ひます。

国譲り、ゆずり給ひし、大いなる神の心を人もならはな

この御祖大神の譲りの心に神習われて、今日と言う日を精一杯努力して、家族、友人、知人を大切にしてい、感謝を忘れずに、明日への幸福へ向つて頑張ります。〆〆の存在があります。よく〆死んだら人間はお

ご商談、ご宴会、各種会合にご利用下さい。 生 翁庵 新宿区神楽坂1-10 TEL 03(3260)2715

日立チェーンストール ソニー製品取扱店 東京電力認定優秀電気工事店 榊原電機株式会社 中野区沼袋1-2-12 TEL 03-3387-6351(代)

KANEDA Co-advance 油のことなら何でもご相談下さい。 食用油脂・食品・調味料 石油製品・化学製品 カネダ株式会社 本社 東京都台東区浅草1丁目34番9号 TEL.03-3861-1311(代) 営業所 大阪、名古屋、仙台、福岡 http://www.abura-ya.com/realshop/realshop.html

人間ドック 疾病の早期発見・早期治療から予防そして健康生活のアドバイスまで!! 1日ドック・1泊2日ドック 資料無料送呈 医療法人社団 同友会 理事長 高谷雅史 東京都文京区西片1-15-10 TEL.03-3816-5840

ボリューム満点 “おいしいラーメンの店” ラーメン・ギョーザ・シューマイ・定食各種 らーめんはうす 川崎市多摩区登戸3142 TEL044-911-8351

鳥と卵のご用命は当店へ 宮川食鳥鶏卵株式会社 東京都中央区築地1-4-7 電話 03(3541)0164・0177・0370 FAX 03(3541)0164

この度、岐阜の川村様より一通の手紙を頂きましたので掲載させて頂きます。

若葉のすがすがしいこの頃となってまいりました。会長先生、心友教会の皆様いかがお過ごしでしょうか。

先月、家族で鳥根県出雲大社に私がこれまでに回復させて頂いたことのお礼と大垣市役所に就職が決まったことへのお礼のお参りに行かせて頂きました。

四月一日から総務部課税課法税市民税係に配属先も決まり、勤めさせて頂いております。

### 『二百十日』

立春から数えて二百十日目は、古くから厄日だと言われています。

科学が発達して天気予報が充実した今日ですら、秋の収穫を間近に控えたところの強風・豪雨は、稲作をはじめ、あらゆる農作物に大変な被害を及ぼします。

五月に苗を植えて、雨・風・日照に気をくばり、俗に「八十八」の手間をかける

初任給を頂きましたので、少しではあります。御大国様にお供えして下さい。

事故の後遺症の発作が起

きないように、勤めさせて頂けますように願っております。

会長先生もお体に気を付けてお過ごしください。



出雲大社にて

岐阜支部 川村明央  
追伸

出雲大社の他に、美保神社、八重垣神社、日御碕神社にお参りしてきました。

育ててきて、やっと稲穂が開花するこの時期に大打撃をこうむることは、私たちの祖先にとっては、死を意味することでした。

「二百十日は台風が襲来する日」とは、長年の生活体験から生み出された貴重な知恵です。

人為ではどうしようもない災害は、神の祟りだとされてきたので、これを鎮めるために二百十日には風祭

りを行なってきました。

実際に台風が多いのは八月で、被害が大きいのは九月中旬以降なのですが、古人の知恵には計り知れない何かがあるのです。

そう言えば、関東大震災の起こった九月一日前後にこの二百十日はやって来るのです。

二百十日は気を引き締めて、あらゆる防災に備える日なのです。

### お願い

この心友会だよりは、皆様方の会報として発行させて頂いておりますが、移転などによって戻ってきてしまっているものもありますので、移転などによって住所が変わった方は、社務所までご連絡下さいます様、お願いします。



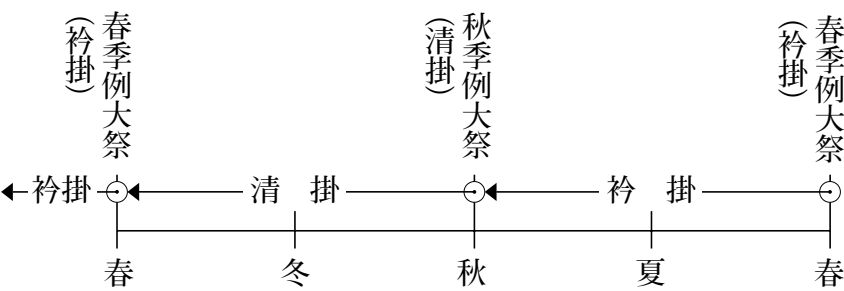
### 清掛と衾掛について

清掛と衾掛の着用の時期について、まだはつきりおわかりにならない方がいらつしやいますので、確認させて頂きます。

詳細は、左記の通りです。

☆春季例大祭当日より秋季例大祭の前日まで衾掛の着用(夏季)

☆秋季例大祭当日より来年度の春季例大祭の前日まで清掛の着用(冬季)



### お詫びと訂正

心友会だより四一二号の『ことむけ』についての最後の行が、欠落しておりました。

① 訂正  
← 大国主神の神殿づくりがは

じまるのである。

※本当に申し訳ございませんでした。お詫びして訂正させて頂きます。

**正一位中子稲荷 いなり茶屋**  
 ~法事会席3,500円より承っております~  
 水曜日定休  
 営業時間 午前11時~午後3時  
 午後6時~午後10時  
 群馬県北群馬郡伊香保町509-3  
 天田 信良・典子  
**TEL.0279-72-4465**

### 広告募集中

○年間三万円より  
○内容詳細は  
電話にて  
お気軽に!

○四四(九七六)二八八二一

佐藤まで

### お中元の意味

お中元といえは、七月初めから十五日ぐらいまでに日頃お世話になつて居る方々に贈る品を指します。しかし、もとは日付を表す言葉で、道教の思想から生まれました。

昔、中国に陳子樁(ちんしちゆう)という眉目秀麗な青年がおりました。この男に竜王の娘三人が恋をし妻となつて、一人ずつ子供をもうけました。神通力、法力に秀でていたため、元始天尊が、一月十五日生まれの子を上元一品、七月十五日の子を中元二品、十二月十五日の子を下元三品の位に処し、それぞれ天宮、地宮、水宮に任

### 原稿募集中

編集部では、皆様からの原稿をお待ちしています。行事に参列された感想文、不思議な霊体験、身近に起こった感激の出来事など、その他、御意見・御感想など、どんな小さな事でも結構です。また、詩や短歌、俳句な

じて、人を災いから守らせました。地宮は人を愛し、その罪を許す神だつたので、中元七月十五日を贖罪の日として、終日人々は火を焚いて神を祀り、自らの罪を贖うために金品をお供えました。

これが日本に伝わり、古来の魂祭と盂蘭盆の行事に合わさりました。魂祭とは、家を出た者が親元に集まり、祖先の霊に供養の品や父母に感謝の品を贈り、安泰に過ごせたことを祝う日なのです。つまり、本来は神仏、祖先、両親などへの感謝の気持ちの形にしたのが、中元なので、心を込めて贈答品を贈りたいものです。

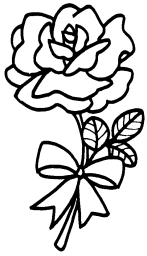
### 八の日の月並祭にお詣り致しますよう

月並祭は、大神様の日頃の御加護に感謝する御祭です。自分の損得を抜きにして本当に感謝のお詣りをさせて頂く良い機会です。

『家で自分の大国様にお祈りしているからいいです』とか言い訳しないで、出来るだけ本殿にお詣り下さい。八の日は月に三回あります。せめて一日ぐらいは、自分自身で日を決めてお詣り下さいませ。

特に総代の方、支部長の方、初心に返つて、あの頃の生き生きとした、燃える様な気持を思い出して、お詣り下さい。

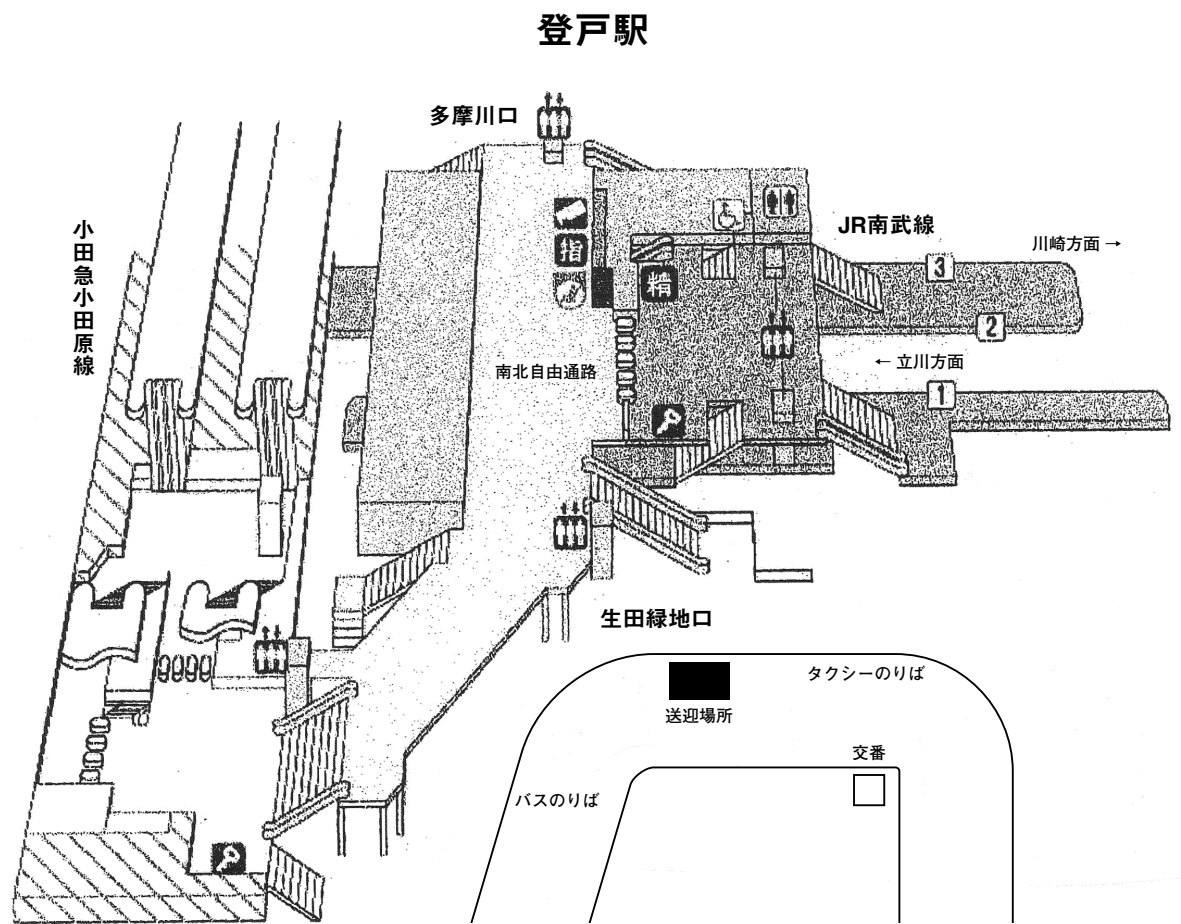
皆様からのお便りを心よりお待ちしております。皆様の方で、心友会だよりの紙面を楽しく、内容を豊富にしてゆきましょう。是非、御協力下さい。



皆様方の真心のお詣りを、大神様は大手を広げてお待ちしておりますので、是非ご参加下さい。

### 送迎駅の変更について

昨年から、送迎場所が、向ヶ丘遊園駅より登戸駅に変わりましたのでご注意ください。詳細は、下記の通りです。



### 御遷座祭について

引越しをされたら、すみやかに心友会へ新しい住所をお知らせして頂くのはもちろんですが、荷物整理をされる程度家の中がおちつ

いたら、大神様の引越しの報告祭である『御遷座祭』をしなければなりません。

その際、用意する物は、御初穂、御神体(大国様)、御神饌(鯛二匹、野菜七種類、赤飯)です。(御神饌は、末広

会でも用意出来ます。御希望の方はお申し込み下さい。

あらかじめ日程をおとり致しますので、社務所までお電話下さいませ。

六月～八月の行事予定

六月

八日(月) 祖霊廟・祖霊社祭 二時
十四日(日) 年祭 正午
十四日(日) 総代会 四時
二十八日(日) 大祓祭 二時

七月

四日(土) みたま祭
九日(木) 分宮詣り
十一日(土)
十九日(日) 年祭 正午
十九日(日) 総代会 四時
二十六日(日) 水子冥福祭 二時

八月

四日(火) みたま祭
五日(水)
九日(日) 年祭 正午
三十日(日) 分教会大祭 ※詳細は後日

須永喜美子之命

五十日祭

六月二十一日(日)午後二時より、出雲心友教会祖霊社にてお仕え申し上げます。尚、当日参列ご希望の方は、六月十五日までに人数を社務所へお申し込み下さい。

六月二十八日(日)

大祓祭

二時

人間は、知らず知らずのうち言葉などで、人を傷つけているものです。こうした半年間の罪穢れを祓い清めて、新たな気持ちで、明日からの生活をす

る為の御祭が大祓祭です。当日は、大祓詞を三回奏上し、その時発せられる言葉(言霊または音霊)によって、自分自身の魂を浄化して、更には切麻(きりぬま)によって身を清めます。当日は祝詞本と衾掛を必ずお持ち下さい。

七月四日(土)～八月四日(火)・五日(水)

みたま祭(祖霊社)

二時

お申し込みの際必ず、御供養ご希望のみたま様の生前のお名前、亡くなられた年月日、享年、続柄をお知らせ下さい。

尚、原則と致しまして、各月(その月)に命日を迎えられる方々の御供養をさせて頂きますので御了承下さいませ。(他の月のみたま祭は、ご相談下さい。) 申込順です。お早めにご連絡下さい。(予約制) また、神徒の方は、みたましろをお忘れなくお持ち下さいませ。

年祭(感謝祭)

正午

六月十四日(日)・七月十九日(日) その月に祀られた方々が、それまでの一年間、大神様に御加護して頂いた事に対して感謝申し上げます。祭です。

月並祭と同様、この年祭も自分の御利益(ごりやく)ではなく、純粹に感謝の気持ちをお祈りし、御奉告申し上げる機会でもあります。ハガキでご案内させて頂きますので、必ず出欠のお

七月二十六日(日)

水子冥福祭

二時

様々な事情で、水子さんがいらつしやる方々が、合同でご供養させて頂く為の年に一度の慰霊祭です。生まれた子供さんの存在は忘れませんが、水子さんの存在は、毎日に記憶が薄れていってしまいます。しかし、この世に生を受けながら、生まれてこれな

かった自分達の子供である事に間違いはないのです。尚、当日は代参もお受け致しますが、なるべく直接おまいり下さい。 また、御霊璽をおつくりする都合がございますので七月十五日までに社務所までお申し込み下さい。(当日は、昨年の御霊璽をお忘れなくお持ち下さい。)

喪葬

☆五月十日に新宿区神楽坂にお住まいの須永喜美子様が、八十二歳で帰幽されました。

☆尚、通夜祭・告別祭は、

神式にて厳肅にお仕え申し上げます。

☆須永家の御遺族の方々には、慎んでお悔やみを申し上げますと共に、みたま様の御冥福を心よりお祈り申し上げます。

御伺日の予約について

- ☆3の日 (3日・13日・23日) 9:30～11:30 (午前の部) 13:00～15:30 (午後の部)
☆8の日 (8日・18日・28日) 9:30～11:30 (午前の部のみ) 午後1時より月並祭 (時間厳守)

※ご予約は、当日の午前10時までにお電話下さい。お電話がありませんと、お待ち頂く場合がございます。 044-976-0708

心友会ホームページのお知らせ

メールをお持ちの方は、アドレスの登録を行いたと思いますので、下記の心友会のメールアドレスに件名「登録」にて住所・氏名・電話番号を送信お願い申し上げます。 心友会の URL は www.shinyukai.or.jp izumo@shinyukai.or.jp です。 また、ホームページ等へのご意見感想もお送り下さい。

みたま祭だより

五月

片岡家 山田家 藤森家
小島家 藤田家 佐藤家
加藤家 村谷家
以上の家々の御供養を、御奉仕申し上げます。

編集後記

☆新型の豚インフルエンザが、日本国内でも主要都市では猛威をふるい始めました。

☆これから日本全国に広まる事は、容易に想像出来ませんが、冷静に対処する事が大切です。

☆誰でも未知の恐怖に対する不安は多かれ少なかれあると思います。 ☆『理』の面では、うがいや手洗いの徹底が最も大切です。

☆『真』の面では、大神様に祈るしかありません。 ☆さて、今月は、大祓祭がございませう。 言葉の罪、穢れをお祓いし、清い魂に戻して頂きましょう。

